



大阪市立 鷹合小学校

- 所在地 鷹合3-12-38
- 電話番号 06-6692-0455
- HPアドレス <https://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e741697>
- 校長 長谷 由紀夫
- 標準服 あり
- 集団登校 あり

携帯用



スマホ用



学校概要

大阪市の南東部の住宅地に位置し、地域とのつながりを大切にした教育活動を進めています。異学年交流や学校行事を通して、互いに認め合う心を育てるとともに、地域の教育資源を生かした学習にも取り組んでいます。長居公園をはじめとする恵まれた環境を活用し、子どもたちは主体的に学び、豊かな心と健やかな体を育てています。

「学校教育目標」

- 自ら考え、学ぶ意欲を育てる。
- 豊かな心、思いやりの心を育てる。
- 進んで体をきたえようとする態度を育てる。

「めざす子ども」

- ◎深く考えて実行する子
- ◎心も体もたくましい子
- ◎仲良く助け合う子

運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「学校に行くのが楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 88.5%にする。
- 小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 84.2%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 85%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 85%以上にする。

児童数・学級数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
児童数	62	61	76	58	73	73	403
学級数	2	2	3	2	2	2	13
特別支援学級							6

全国学力・学習状況調査結果（令和7年度）

※全国・大阪市の平均についてはP12を参照

	国語	算数	理科
平均正答率(%)	63	60	54

【国語】

「情報の扱い方に関する事項」が他の領域に比べて苦手であることがうかがえる。具体的には、情報と情報との関係付けの仕方や、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができていなかった。

【算数】

「図形」領域の正答率が全国、大阪市と比べて約 8.0 ポイント高くなっている。特に平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図する問題の正答率が高かった。

【理科】

電気の回路や電流のはたらきに関する「エネルギー」を柱とする領域が、他の領域より正答率が高くなっている。逆に「粒子」を柱とする領域では、温度によって姿を変える水の性質についての理解が十分ではなかった。

「学校へ行くのは楽しい」「自分にはよいところがある」の項目では、肯定的な回答が全国、大阪市を共に上回っている。「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」については、全員が肯定的な回答であり、否定的な回答は一人もいなかった。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果（令和7年度）

※全国・大阪市の平均についてはP12を参照

種目別	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
平均値	男子	14.70	18.52	37.85	38.97	32.17	9.38	150.20	23.71	50.31
	女子	13.63	21.03	44.20	40.37	26.24	9.67	149.23	14.47	56.00

体力合計点では、男子は、大阪市平均および全国平均を下回っている。一方、女子の合計点は 56.00 点と非常に高く、大阪市平均および全国平均を大きく上回る良好な結果となっている。

男女ともに運動時間が大阪市・全国平均を上回っており、日常生活の中に運動（遊びを含む）が深く根付いていることが最大の成果であると考えられる。「運動が好き」という肯定的な回答や、体育の授業に対する「楽しい」という高い評価（男子 75.0%、女子 72.7%）は、児童がこれまで「動く楽しさ」を体感できていたからであると考えられる。特に女子は、多くの種目で平均を上回り、総合的な体力向上の取組が実を結んでいる。

平日にテレビやゲームなどの画面を見る時間が「5 時間以上」と回答した割合が、男子で 31.3%（全国 16.9%）、女子で 18.8%（全国 13.1%）と、全国・大阪市平均より高くなっている。運動時間は確保できているものの、長時間の画面視聴が生活リズムや睡眠（男子の 6 時間未満：3.1% など）に影響を与えないよう、家庭との連携が必要であると考えられる。

確かな学力の定着をめざして

- 読書タイムや読み聞かせ、図書館開放の充実
- 地域の教育資源を活かした多様な体験的な学習
- 児童の興味・関心を高める学習過程に沿った授業方法
- キャリア教育も盛り込んだ多彩なゲストティーチャー
- 「人、もの、自然・文化」にふれる宿泊行事や校外学習



豊かな人間性・社会性の育成をめざして

- ちがいを認め合い、助け合い、学び合う集団の育成
- 自尊感情をはぐくみ、思いやりの心を育てる異学年交流
- 公共心や公德心をはぐくむボランティア活動
- 自主的・実践的な態度を育てる特別活動
- 大阪・鷹合地域の「人」「もの」を活かした教育活動
- 基本的生活習慣や規律の徹底による規範意識の醸成



心身ともに健康な体づくりをめざして

- 「食」に関する正しい知識と望ましい食習慣の育成
- 自分の体に関心を持ち「自ら体を守る習慣」の育成
- 体育科学習の充実、外遊びの場の設定や支援の工夫



子どもたちを支える地域連携をめざして

- 子どもたちを見守り、育むPTA・地域との連携
- 中野中学校下5校、幼・保・特別支援学校との連携
- 放課後・休日を活用したスポーツ・文化クラブとの連携
- 年間を通じて地域行事への参加
- 地域・保護者とともに防犯・防災・避難下校訓練

